オプトアウト

患者さん用

《研究課題名》

滋賀医科大学医学部附属病院における手術枠の種類と予定手術時間と実質手術時間の差異との関連：後ろ向き観察研究

《研究対象者》

2023 年 4 月 1 日～2024 年 10 月 31 日までの期間に、滋賀医科大学医学部附属病院手術部で手術を受けた方（緊急手術を除く）。

研究協力のお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学ですでに保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》　滋賀医科大学学長許可日～西暦 2030 年 3 月 31 日

《研究責任者》　滋賀医科大学　基礎看護学講座（基礎看護学）　教授　笠原　聡子

（２）研究の意義、目的について

《意義》

入院される方の 60～70%は手術を目的とされています。年々増加する手術に対応し、多くの患者さんに早期に手術を受けていただくには、手術部の効率的な運用について検討することが必要です。

本研究は、手術時間に着目し、予定されている手術時間と実際にかかった手術時間の差異について、要因の検証を行います。これにより 1 日平均 20～30 件行われる手術を安全に円滑に提供できる方策を見出すことができると考えます。

《目的》

予定された手術時間と実際にかかった手術時間の差異について、準緊急手術（手術の申込方法であり、予定ではないやや緊急を要する手術）との関連を検証します。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

当院で手術を受けた方の各データを当院で管理している「周術期患者情報システム Fortec ORSYS」から収集し、統計学的処理を行います。

《利用し、又は提供する情報の項目》

「周術期患者情報システム Fortec ORSYS」データベース内に含まれる手術情報のうち、以下の 7 領域に

オプトアウト

分類されている情報を使用します。

① 患者情報
② 手術情報
③ 手術関連
④ 手術実施結果
⑤ 手術実績時間情報
⑥ 看護統計
⑦ 麻酔統計

《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学　学長　遠山　育夫

（４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学医学部附属病院　所属　看護部手術部　　氏名　武部　裕美
住所：520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号： 077-548-2627,　**メールアドレス**： takebe@belle.shiga-med.ac.jp

職員用

《研究課題名》

滋賀医科大学医学部附属病院における手術枠の種類と予定手術時間と実質手術時間の差異との関連：後ろ向き観察研究

《研究対象者》

2023 年 4 月 1 日～2024 年 10 月 31 日までの期間に、滋賀医科大学医学部附属病院手術部で手術を受けた方（緊急手術を除く）の手術に実施麻酔科医・実施術者・器械出し看護師として関わった方。

研究協力のお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学ですでに保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》　滋賀医科大学学長許可日～西暦 2030 年 3 月 31 日

《研究責任者》　滋賀医科大学　基礎看護学講座（基礎看護学）　教授　笠原　聡子

（２）研究の意義、目的について

《意義》

入院される方の 60～70%は手術を目的とされています。年々増加する手術に対応し、多くの患者さんに早期に手術を受けていただくには、手術部の効率的な運用について検討することが必要です。

本研究は、手術時間に着目し、予定されている手術時間と実際にかかった手術時間の差異について、要因の検証を行います。これにより 1 日平均 20～30 件行われる手術を安全に円滑に提供できる方策を見出すことができると考えます。

《目的》

予定された手術時間と実際にかかった手術時間の差異について、準緊急手術（手術の申込方法であり、予定ではないやや緊急を要する手術）との関連を検証します。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

当院で手術を受けた方の各データを当院で管理している「周術期患者情報システム Fortec ORSYS」から収集し、統計学的処理を行います。

《利用し、又は提供する情報の項目》

「周術期患者情報システム Fortec ORSYS」データベース内に含まれる手術情報のうち、以下の 7 領域に

©2016　Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.　Ver.4.4　2023.7.1

オプトアウト
分類されている情報を使用します。

① 患者情報
② 手術情報
③ 手術関連
④ 手術実施結果
⑤ 手術実績時間情報
⑥ 看護統計
⑦ 麻酔統計

このうち、④手術実施結果に含まれる「実施麻酔科医」「実施術者」「器械出し看護師」の氏名をもちいて、IR 室が保有する「職員に関するデータベース」（デバイス：DESKTOP-ST4V60G）から以下のデータを突合し使用します。

実施麻酔科医・実施術者

① 学部卒業年
② 医師免許の取得年月日

器械出し看護師

① 滋賀医科大学および他大学や専門学校の卒業年月日
② 看護師免許の取得年月日
③ 滋賀医科大学医学部附属病院看護部 手術部及び他病院手術部の勤務年数

これらから「実施麻酔科医」「実施術者」「器械出し看護師」の経験年数を算出して、手術に関与した職員の経験年数が予定手術時間と実際にかかった手術時間との差異へ及ぼす影響を取り除いた、準緊急手術による効果を検証するために用います。

《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学　学長　遠山　育夫

（４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情

報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学医学部附属病院　所属　看護部手術部　　氏名　武部　裕美
住所：520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号： 077-548-2627,　**メールアドレス**： takebe@belle.shiga-med.ac.jp

©2016　Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.　Ver.4.4　2023.7.1